



海上高架橋（1988, 日本の道 100 選）・・・天険親不知線
越中（富山）と越後（新潟）を分断する“天下の剣親不知”



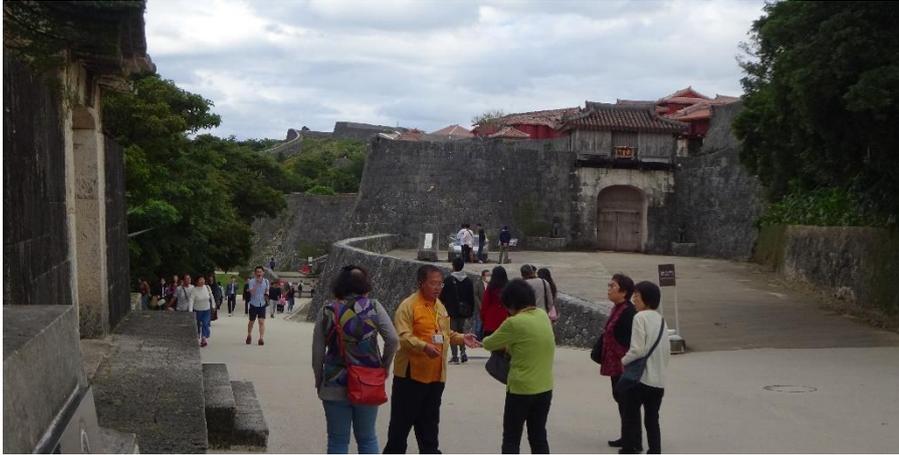
琉球国王が通った普天満参詣道の橋（大正時代に改築）
・・・浦添大公園内



辺野古埋め立て現場（遠方のコンクリート壁より奥）



同上，現場入口の風景



首里城火災後（立ち入り禁止）

- ・ 1980 年代末～1992 年復元
- ・ 2019 年 10 月火災（一部消失）
- ・ 2020 年 2 月：歓会門付近

※復元するための大径材の調達困難，瓦職人（技術伝承）不在，宅地造成によりクチャと呼ばれる泥岩（瓦原材料）の採取困難・・・



首里城石垣（復元前・後の境）
軟質な琉球石灰岩を使用しており，曲線美が緻密

パパイヤ
(宅地裏)





紙型枠（ボイド管）使用？



杭？基礎様式



潜り橋（京都府美山町）



道路面に斜交させた放水口



屈曲させた縦水路・・・教科書にないアイデア



多自然型護岸



オーバーハング箇所の吹付法枠（枠スパン 1150？）

※一般には複数回に分けて吹き付けるとのこと



防護柵（中腹）→防護壁（道路際）による補強？

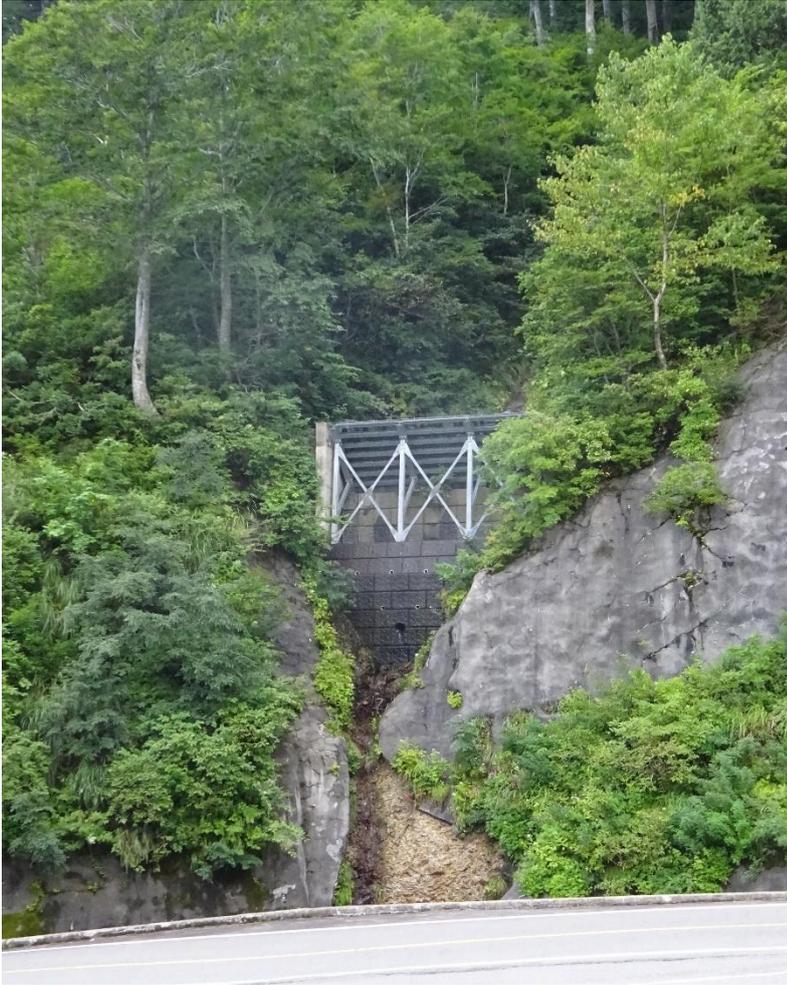




間伐材による防護柵（腐植対策：乾燥状態を保つには適当に歪な材が適当では？）



モルタル剥落防止用ネットと、剥離箇所の吸い出し防止材？



溪間工：道路位置での防護施設





階段工

このような施設を造る担い手がいつまで続くだろうか
テトラポットのようなものを、へりで敷設するといった時代が来るような・・・